SimDiff の使用にあたる OLicense-Server インストレーション クイックスタートガイド (Linux 用)

目次

OLicense-Server のインストレーション 1

OLicense Server コントロールパネルの作動 2

OLicense-Server のコンフィギュレーション 2

ポート番号の設定 2

サービスとして OLicense を作動 2

ローカルプロセスとして OLicense を作動 3

ブラウザでフロントエンドを開く 3

OLicense ウェブインターフェイスのパスワードを設定 3

サーバー情報を ENSOFT に登録 (フローティングライセンス) 4

ライセンスの追加・アップデート 6

OLicense-Server-Control を使用 6

ウェブインターフェイスを使用 6

SimDiff でのライセンス設定 6

ライセンスの削除 7

フローティングライセンスの状態を確認 7

ライセンスのチェックアウトを表示 7

ワークグループフローティングライセンスのユーザーリストを管理 7

OLicense-Server のインストレーション

ご希望のディレクトリ（例:/opt/Optimum/OLicenseServer) に、OLicense-Server for Linux のコンテンツを、抽出してください。

 © 2026 ENSOFT CORP.

OLicense Server コントロールパネルの作動

OLicense Server コントロールパネルは、OLicenseServerCtrl.lin ファイルを実行して、開くことができます。OLicense Server を起動するには、**「サービスとして OLicense を作動」**または**「ローカルプロセスとして OLicense を作動」**の項目を参照してください。

OLicense-Server のコンフィギュレーション

OLicense-Server のコンフィギュレーションには、OLicense-Server を作動させるポートと、サービスとして実行するかまたはローカルプロセスとして実行するかを決定する必要があります。

持続性、パフォーマンス、一貫性等の理由から、OLicense-Server をサービスとして設定することを強くお薦め致します。

ポート番号の設定

デフォルトのポート番号は、80 となっていますが、他のサーバーとコンフリクトする可能性があります。サーバーのポートは、ini-ファイル (olicenseserver.ini) から変更することができます。ini-file は、直接編集することも、「サーバー-INI-ファイル」タブの下にあるサーバーのコントロールパネル内からも編 集することができます。

ポート番号を変更するには、“-port"オプションを見付けて下さい。この後に、ポート番号が続きます。（例：-port=8080）port オプションは、デフォルトでコメントアウトされているため、 行の先頭にある 2 本のスラッシュ「//」 を必ず削除してください。

ポート番号を変更後、「サーバー-INI-ファイル」の下の方にある Save ボタンをクリックして下さい。

サーバーが既に作動している場合、ローカルプロセスの場合には「ローカルを終了する」と「ローカルを開始する」を、「開始/終了」タブ内のサービスの場合には「サービスを終了する」 と「サービスを開始する」を使って再起動させて下さい。

サービスとして OLicense を作動

サーバーコントロールから

- サービスとして OLicense Server を実行するには、**root** 権限で, OLicenseServerCtrl.lin を実行します。
- コントロールパネルで「開始/終了」タブを選択します。サーバーがローカルプロセスとして設定され、現在作動している場合には、「ローカルを終了する」をクリックして下さい。
- そして、「サービスとしてインストールする」をクリックします。
- OLicense-Server の設定が終了したら、「サービスを開始する」をクリックして、サーバーを作 動させます。

 © 2026 ENSOFT CORP.

注: サービスが実行されたら、ブラウザフロントエンドにアクセスするには、コントロールパネルを閉じて、root 権限なしで、OLicenseServerCtrl.lin を実行する必要があります。

ローカルプロセスとして OLicense を作動

ローカルプロセスとして OLicense Server を実行するには、OLicenseServerCtrl.lin を実行します。

OLicense-Server がサービスとしてインストールされていない場合には、コントロールウィンドウの「開始/終了」タブに「ローカルを開始する」というボタンがあります。このボタンをクリックすることにより、「OLicense-Server」がローカルプロセスとして起動します。同様に、「ローカルを終了する」のボタンは、サーバープロセスを終了させます。

ブラウザでフロントエンドを開く

サーバーコントロールから

- root 権限**なし**で、OLicenseServerCtrl.lin を実行して、サーバーコントロールパネルを開きます。
- ウェブインターフェイスを開くには、「開始/終了」タブに進み、「ブラウザを開くフロントエンド」をクリックします。OLicense サーバーのウェブインターフェイスをブラウズして下さい。この過程は、サーバーの アドレスとポートを分かっている場合には直接ウェブブラウザから、分かっていない場合には OLicense-Server-Control の「開始/終了」タブ内の「ブラウザを開くフロントエンド」ボタンを 使用して実行することができます。

ウェブブラウザから

- ウェブブラウザを開いて、http://127.0.0.1:port に移動します。ポートは、設定されたポート番号に置き換える必要があります。例えば、ポート番号が 8080 に設定されている場合、ブラウザのフロントエンドを開く URL は http://127.0.0.1:8080/ となります。

OLicense ウェブインターフェイスのパスワードを設定

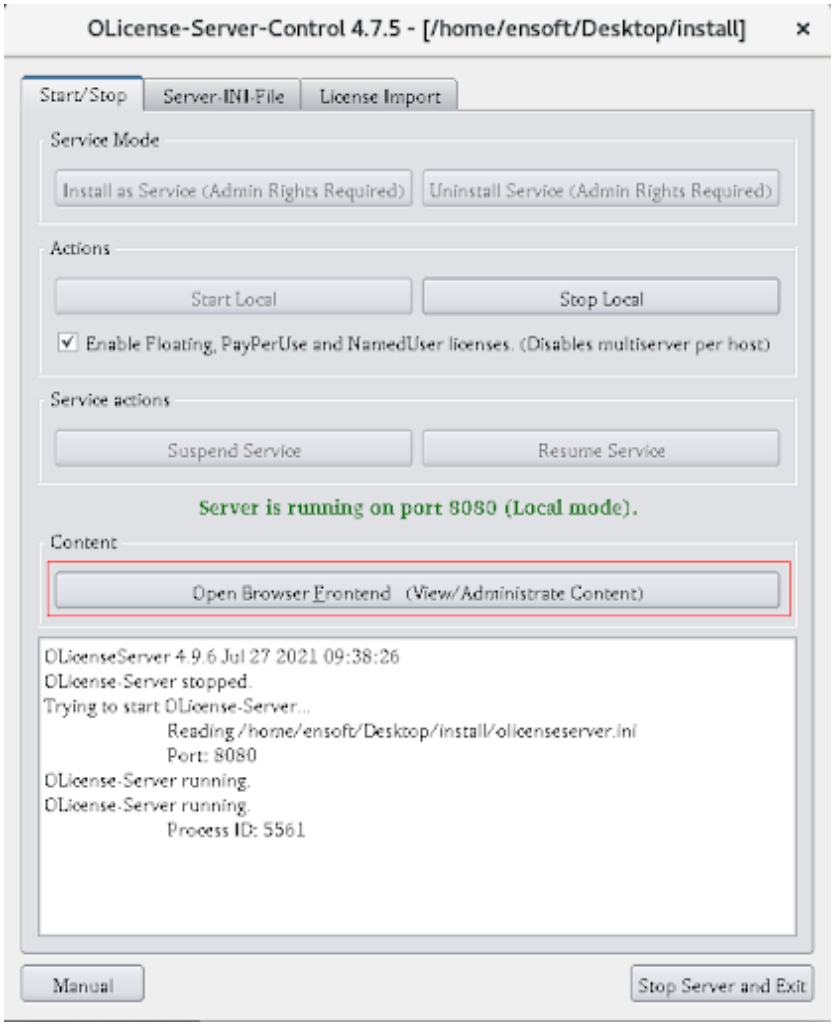
OLicense-Server の作動後、ウェブインターフェイスのパスワードを設定することをお薦めします。ウェブインターフェイスを開くには、「開始/終了」タブ内の「ブラウザを開くフロントエンド」 をクリックします。「サーバーを管理する...」 をクリックし、パスワードダイアログが表示されたら、「OK」をク リックして下さい。（サーバーを初めて作動させた場合は、ユーザー名とパスワードが空欄に なっています。）

 © 2026 ENSOFT CORP.

「ユーザー& パスワード」の左側にあるボックスのチェックマークを外し、現在の設定を変更することを知らせます。そして、お好みのユーザー名とパスワードを入力します。ページの下までスクロールして、「選択された属性を変更する」をクリックして下さい。

サーバー情報を ENSOFT に登録 (フローティングライセンス)

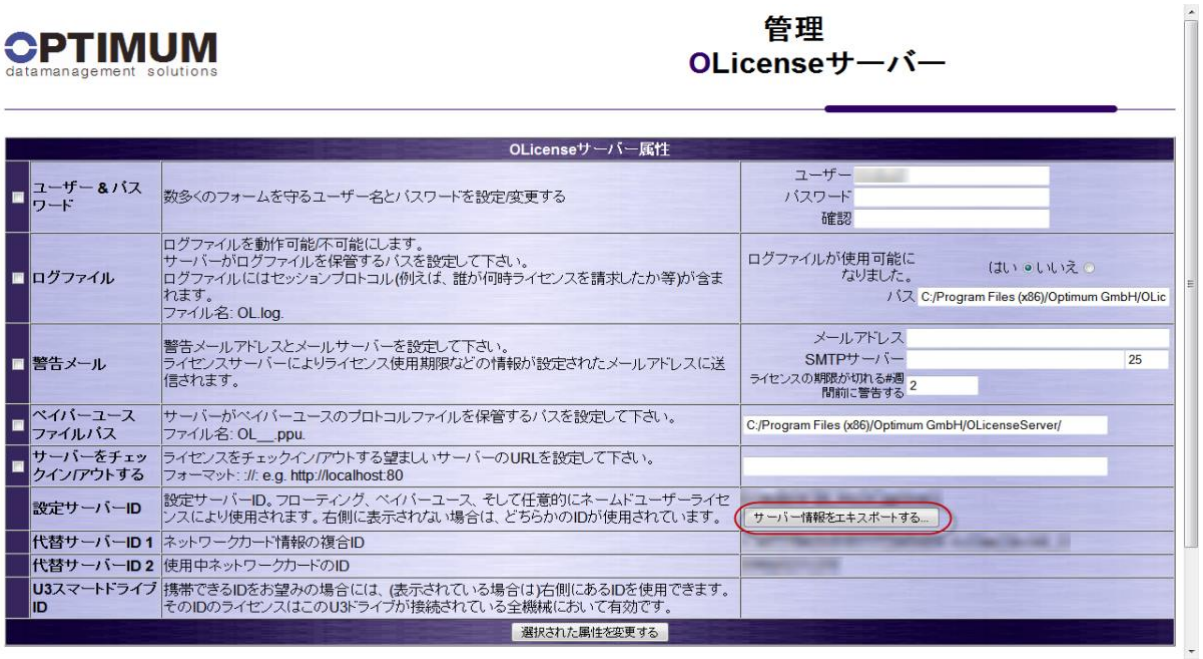
「ブラウザを開くフロントエンド」を開き、「サーバーを管理する…」をクリックします。「サーバー情報をエキスポートする...」をクリックし、ファイル(.olsiml)を保存して、ENSOFT に 送信して下さい。次の図をご参照下さい。



 © 2026 ENSOFT CORP.



ユーザー名とパスワードを求めるダイアログが表示されます。以前にパスワードを設定済みの場合は、パスワードを入力して、「Sign in」をクリックし続行して下さい。以前にパスワードを設定しておらず、今回もパスワードの設定を省略したい場合には、欄を空白のままにして「Sign in」をクリックして下さい。以前にパスワードを設定していないけれど、今回パスワードを設定したい場合には、上記の「OLicense ウェブインターフェイスのパスワードを設定」 の項目で、その設定方法の手順について参照して下さい。



ライセンスの追加・アップデート

OLicense-Server-Control を使用

root 権限**なし**で、OLicenseServerCtrl.lin を実行して、OLicense-Server-Control を起動します。ライセンスをインポートするには、サーバーが既に作動している必要があります。 サーバーが作動していない場合には、「開始/終了」タブ内の「サービスを開始する」か「ローカルを開始する」をクリックして下さい。ライセンスファイルをインポートするにいは、「ライセンスのインポート」タブを開きます。テキストボックス内にファイル名を入力するか、...をクリックしてライセンスファイルをブラ ウズして下さい。そして、「ライセンスファイルをインポートする」ボタンをクリックします。

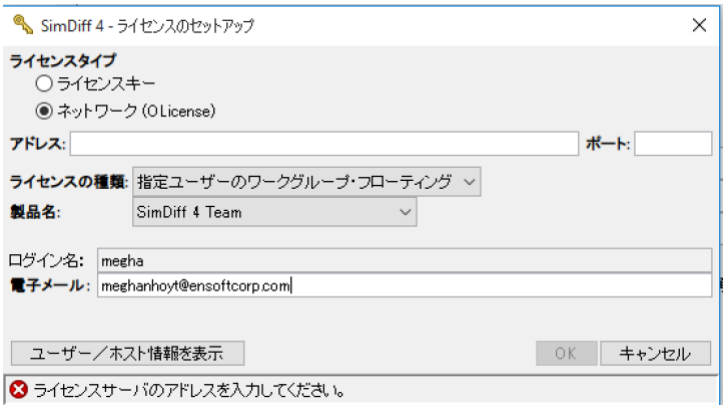
ウェブインターフェイスを使用

OLicense サーバーのウェブインターフェイスをブラウズして下さい。この過程は、サーバーのアドレスとポートを分かっている場合には直接ウェブブラウザから、分かっていない場合には OLicense-Server-Control の「開始/終了」タブ内の「ブラウザを開くフロントエンド」ボタンを使用して実行することができます。

「ライセンスのインポート」セクションに、「Browse...」ボタンがあります。このボタンをクリックし、インポートを望むローカルマシンからライセンスファイル(.olixml)を見付け出して下さい。 ファイルを選択すると、そのロケーションがテキストボックスに書き込まれます。そして、 「選択された XML をインポートする」ボタンをクリックすることにより、OLicense-Server が ライセンスをインポートし、そのライセンスが有効であれば、認証します。

SimDiff でのライセンス設定

SimDiff のインストールをそれぞれ設定して、ライセンスサーバーに接続する必要があります。SimDiff ファイルメニューから「ライセンスのセットアップ」を選択します。



1. ライセンスタイプ：「ネットワーク(OLicense)」 を選択します。

 © 2026 ENSOFT CORP.

2. アドレス : ライセンスサーバーのアドレスを入力します。アドレスは名前または IP アドレスのいずれかです。例 : myserver.example.com または 93.184.216.34。

3. ポート: ライセンスサーバーのポートを入力します。デフォルトでは 80 となっています。サーバーのポート番号を変更する場合には、「ポート番号の設定」の項を参照して下さい。

4. ライセンスの種類 : 「ノードロックワークグループフロート」または「指定ユーザーのワークグループフローティング」を選択します（ワークグループフローティングライセンスは、指定ユーザークライアントまたはノードロッククライアントの混合プールにも対応します）。

5. 製品名 : SimDiff エディションに一致する製品名を選択します（SimDiff 4 Team, SimDiff 4 Professional 等)。

ライセンスの削除

ブラウザーフロントエンドを開き、ホームページの「ライセンスを管理する...」ボタンをクリックして下さい。聞かれた場合には、サーバーアドミニログイン情報を入力します。削除するライセンスの欄を探し、「アンロード」と「変更」の両欄のボックスにチェック印を付けます。同ページの下方にある「選択したライセンスを変更する」ボタンをクリックして下さい。 サーバーロックライセンス（例えば、ワークグループフローティングライセンス）を所有して いる場合には、削除キーが渡されます。サーバーロックライセンス使用のコンピューターを変 更する場合は、ライセンスの削除を確認するために、このキーを ENSOFT に送信する必要があり ます。ライセンス削除の確認が済み次第、ENSOFT より変更先のコンピューターにロックされる新しいライセンスファイルが送信されます。

フローティングライセンスの状態を確認

ライセンスのチェックアウトを表示

「ブラウザを開くフロントエンド」を開き、「ライセンスレポート」内の「ライセンスを表示する」ボタンをクリックします。「フローティング(使用中)」欄には、インストールされているフローティングライセンスの本数と現在の使用人数が表示されます。

OLicense サーバーは、OLicense インストレーションディレクトリのサーバーログも維持します。デフォルトのインストレーションの位置は *C:\Program Files\Optimum GmbH\OLicenseServer* となっています。ログファイル名は、OL で始まり、*.log* の拡張子が含まれています。フローティングライセンスが割り当てられる度に、ファイルに記録されます。

ワークグループフローティングライセンスのユーザーリストを管理

付属文書の「ワークグループフローティングライセンス管理ガイド」 を参照して下さい。